

## 第4 一人一人のキャリア形成（職業経歴を通じた能力形成）を支援し、能力を発揮できる社会の実現

- 技術革新の急激な進展や、産業構造の変化等に伴う労働移動の増大に対応し、エンプロイアビリティ（就業能力）の向上に資する職業能力開発を推進するため、労働者個人ごとのキャリア形成に対する支援を行う。
- 働く人すべてのIT化対応を目指した総合的な職業能力開発施策を推進するとともに、ものづくり基盤の拡充強化を図る。

### 1 労働者の個別的なキャリア形成を支援するシステムの整備

#### (1) 労働者のキャリア形成への支援

- ◇キャリア記述、キャリア・コンサルティング（キャリア形成相談）に係る技法の開発・普及
- ◇労働者がキャリア・コンサルティング（キャリア形成相談）を受けられる体制の整備及び個人の能力開発プランの策定の支援

#### (2) 企業においてキャリア形成を促進するための措置の推進

- ◇企業の職業能力開発計画において求める職業能力を明確化すること及びその労働者への周知を行うことの普及
- ◇長期教育訓練休暇制度の普及促進

### 2 キャリア形成を支援するための職業能力評価システムの確立

#### (1) キャリアを基盤にした能力評価システムの整備

- ◇キャリア記述を基にした職業経歴及びそこにおける成果の評価を行う技法を開発

#### (2) エンプロイアビリティ（就業能力）評価の基準の構築

- ◇労働者のエンプロイアビリティ（就業能力）の評価のための基準作りについての調査研究の実施

#### (3) 民間団体が実施する職業能力評価システムの整備

- ◇民間団体が実施する職業能力評価制度に関する国の指針に基づく認定の実施

### 3 多様な教育訓練機会の確保・提供

#### (1) 産学官の連携による教育訓練機会の開発整備等

◇産学官の連携による教育訓練機会の開発整備、多様な教育訓練機会の提供のための情報提供やあっせん等の実施（21世紀人材立国計画）

#### (2) 資源再生利用等環境にやさしい企業を支える人材の育成・確保対策の推進

◇資源再生利用等環境関連の職業訓練コースの設置など人材育成に向けた体制整備

### 4 IT化に対応した総合的な職業能力開発施策の推進

#### (1) 情報格差（デジタル・ディバイド）解消のためのIT基礎能力習得機会の確保、提供

◇公共職業訓練の拡大・弾力的な受講機会の確保（訓練ニーズに応じた多様な水準、期間のコースの整備、拡大）

◇能力水準に応じたITに係る学習の支援（公共職業能力開発施設等にパソコン（自習用端末）を整備）

#### (2) IT化に対応した先導的な教育訓練コースシステムの開発展開等

◇IT化に対応した先導的・体系的な教育訓練コースや、公共職業能力開発施設間の仮想ネットワークによる実地体験型等の新たな訓練システムの開発

#### (3) IT分野の能力開発に係る情報提供・相談、関係機関との連携・協力（「地域IT化能力開発支援センター（仮称）」の整備）

### 5 ものづくり基盤の拡充強化

#### (1) 高度技能の習得支援

◇高度技能のデジタル化の推進（高度技能及び習得過程等に係る調査研究）

#### (2) ものづくり振興に係る環境整備

◇ものづくり技能を尊重する機運を醸成するための施策の展開